

所管課	市民生活部自治振興課												
施策の大綱	まちづくりの目標(章)	施策分野(節)		施 策									
	第5章 自律協働都市	02 コミュニティ		01 コミュニティ活動を推進する									
事業：自治推進事業							整理番号 0380						
目的	市民一人ひとりが地域社会における課題に対して自主的・主体的に取り組めるよう、自治会等の活動を支援する。												
目標	自治会活動の必要性などについて啓発し、組織の活性化を図る。												
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)	1,417		コスト情報・評価 内訳	総コスト(千円)	4,314		総合評価 B	妥当性	A			
	財源内訳	一般財源	1,417		事業費	1,417			効率性	A			
		国府支出金	0		人件費	2,897			有効性	B			
		地方債	0		公債費	0		自治会における安全・安心なまちづくりのための活動は盛んになっているものの、自治会への加入世帯数は減少した。					
		その他特定財源	0		一人あたり(円)	39							
			0		世帯あたり(円)	91							
貢献度	施策に対する事業貢献度	B		根拠	自治会における安全・安心なまちづくりのための活動は盛んになっているものの、自治会への加入世帯数は減少した。								
今後の方向性	地域住民が連帯意識を持って、地域の課題に自主的・主体的に取り組めるよう、コミュニティ活動を推進する。												

事業優先順位	1 細事業：コミュニティ活動推進事業							整理番号	01			
目的	地域住民が連帯意識を持って、地域の課題に自主的・主体的に取り組めるよう、コミュニティ活動に関する様々な情報発信や自治会同士の交流の場を提供しながら、より良い地域づくりのための支援を行う。											
目標	自治会加入世帯数150世帯の増加											
事業実施主体	直営	事業開始年度	平成元年度以前	根拠法令	①地方自治法第260条の2～第260条の38 ②河内長野市認可地縁団体印鑑登録条例 ③河内長野市コミュニティ活動事業助成金交付要領							
事業費・財源	財源内訳	平成25年度		平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数 参考	平成25年度		平成24年度	比較		
		事業費(決算額)(千円)		1,417	1,705		-288	総コスト(千円)		4,314	4,720	-406
		一般財源		1,417	1,705		-288	事業費		1,417	1,705	-288
		国府支出金		0	0		0	人件費		2,897	3,015	-118
		地方債		0	0		0	公債費		0	0	0
		その他特定財源		0	0		0	一人あたり(円)		39	42	-3
				0				世帯あたり(円)		91	100	-9
				0				職員数(人)		0.38	0.38	0.00
		0			再任用職員数(人)		0.00	0.00	0.00			
今後の方向性	引き続き、防犯や防災など、自治会が自主的・主体的に実施する地域の安全・安心なまちづくりのための活動への理解とともに、自治会の必要性などについて啓発しながら、コミュニティ活動を推進する。											
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	自治会数 387自治会(単位自治会367自治会、連合自治会20自治会) ※平成26年4月末現在							
	A	A	B									

事業：自治推進事業

1. コミュニティ活動の推進

少子高齢化や核家族化の進行、さらには個人のライフスタイルの多様化などにより、地域における連帯意識が希薄化する中、市民一人ひとりが地域社会の課題に対して自主的・主体的に取り組めるよう、コミュニティ活動に関する様々な情報発信や交流の場を提供しながら、より良い地域づくりのための支援を行った。

細事業：コミュニティ活動推進事業

1. コミュニティ活動の活性化

(1) 講演会、交流会の開催

- ①地域で自主的・主体的に活動する団体の様々な取り組みを紹介し、情報提供を行うことで、コミュニティ活動の活性化を図り、より良いまちづくりにつなげることを目的に、市民協働課と共同で地域まちづくり講演会を開催した。また、市民公益活動の支援を担う市民公益活動支援センターの指定管理者と協働で、自治会交流会を実施した。

ア. 地域まちづくり講演会

開催日：平成25年6月29日（土） 参加人数：280人

場 所：市民交流センター（キックス）イベントホール

内 容：地域で中心的な組織である自治会や地域まちづくり協議会が様々な地域課題の解決に取り組んでいけるよう、漫才コンビ・ダイアンを招き、地域で活動する市民と一緒に笑いを交えながら自治会活動の活性化や地域課題の解決策について考えた。

パネリスト

松ヶ丘連合町会 会長 玉崎 和実 氏

三日市小学校区連合町会 会長 峯 正明 氏

加賀田地区連合町会 会長 谷口 禮三 氏

高向小学校区`ひと・まち・ゆめ`づくり会 会長 北宅 実 氏

川上小学校区地域まちづくり協議会 推進員 松下 朝子 氏

河内長野市 生涯学習アドバイザー 嶋田 崇彦

ダイアン 西澤 裕介 氏・津田 篤宏 氏



イ. 自治会交流会

開催日：平成26年3月1日（土） 参加人数：33人

場 所：市民公益活動支援センター（るーぷらざ）

(2) コミュニティ活動事業助成金の交付

地域課題の解決と住民の自主的な地域活動の推進に向け、概ね小学校区単位で、現在8地区において連合組織が結成されている。そうした連合化地区に対して住みよいまちづくりの促進と地域住民の連帯意識の向上を図ることを目的として、1地区200,000円を上限とした助成金を申請のあった8地区に交付した。